

2025デフリンピックの開催計画（案）

- 1 招致理由
- 2 大会日程・競技会場
- 3 会場配置図
- 4 選手団に対する宿泊・輸送の考え方

1 招致理由

2025デフリンピックが目指すもの

SDGs“誰ひとり取り残さない世界”に基づく共生社会の実現

東京1964パラリンピック競技大会は障害のある人に対する意識を変え
東京2020パラリンピック競技大会の「オリンピック・パラリンピックムーブメント」
は、街や心のバリアフリーを推進しました

2025デフリンピックではさらにあらゆる場面で、
心・言語・コミュニケーションや情報のバリアをなくし、
障害のある人もない人も心豊かに暮らせる共生社会の実現を目指しています



デフリンピック100年目の記念大会を日本で

デフリンピック100年目となる2025年に、東京2020大会の
レガシーを活用したコストのかからないコンパクトな大会を

日本でのデフリンピック開催は、きこえない子どもや選手に夢
を与え、デフスポーツや障害者スポーツの発展やスポーツの持つ
力で社会を変革していきます

2 大会日程・競技会場（案）

○開催日程

・2025年11月15日（土）～26日（水）

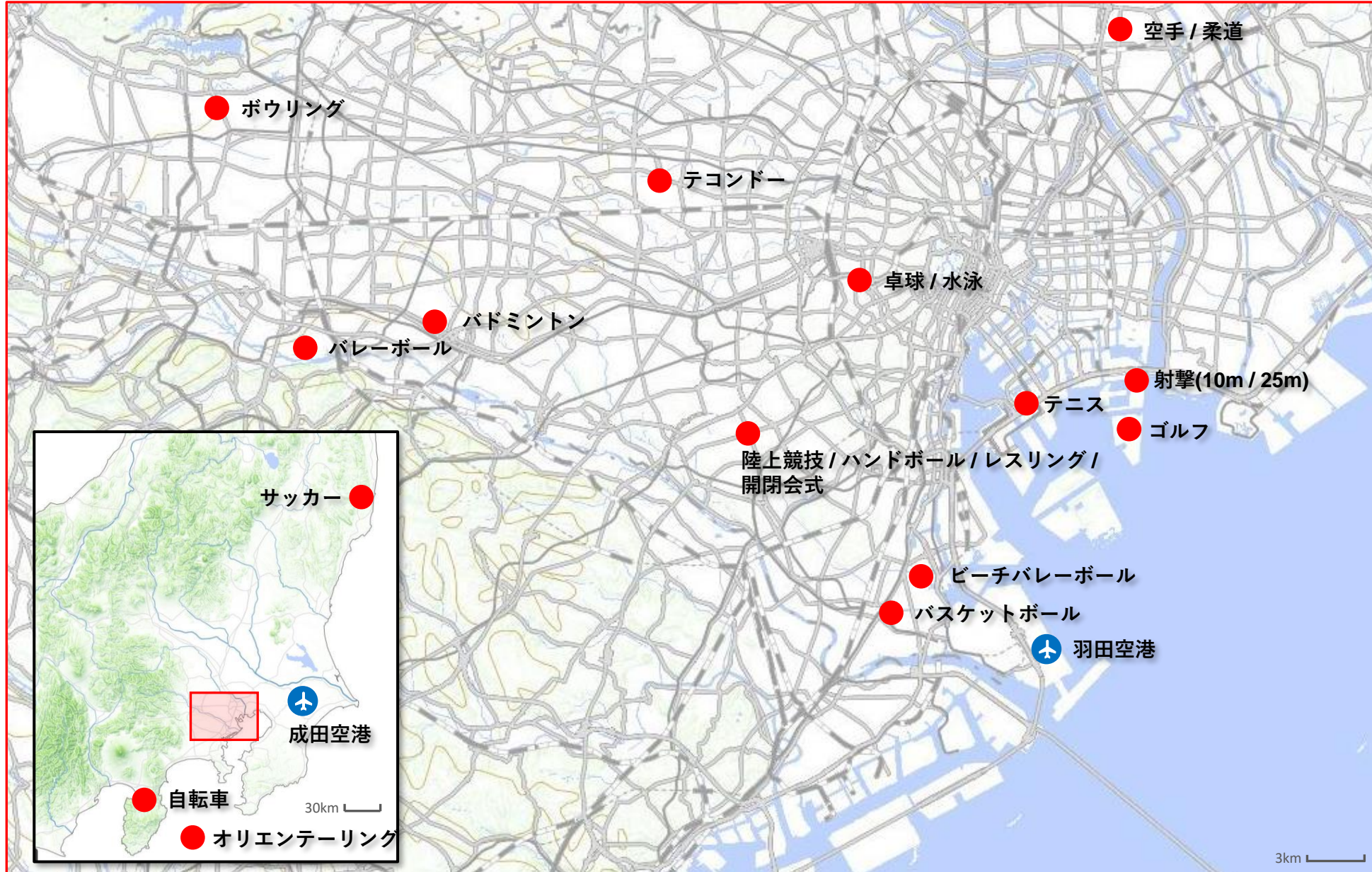
○参加人数（過去大会の実績ベースを元に想定）

・各国選手団：参加国・地域70～80ヶ国 5,000～6,000人程度

○競技会場

| | | | | | |
|----|--------------------|-----------------|----|------------|-------------------------------|
| 0 | 開閉会式 | 駒沢オリンピック公園総合運動場 | 12 | テコンドー | 麒麟レモン スポーツセンター （中野区立総合体育館） |
| 1 | 陸上 | 駒沢オリンピック公園総合運動場 | 13 | 水泳 | 東京体育館 |
| 2 | サッカー | Jヴィレッジ（福島県） | 14 | テニス | 有明テニスの森 |
| 3 | 卓球 | 東京体育館 | 15 | ビーチバレー | 大森東水辺スポーツ広場 |
| 4 | バレーボール | 府中市立郷土の森総合体育館 | 16 | 自転車競技(ロード) | 日本サイクルスポーツセンター（静岡県） |
| 5 | バスケットボール | 大田区総合体育館 | 17 | 自転車競技(MTB) | 日本サイクルスポーツセンター（静岡県） |
| 6 | ハンドボール | 駒沢オリンピック公園総合運動場 | 18 | ボウリング | 東大和グランドボウル |
| 7 | バドミントン | 武蔵野の森総合スポーツプラザ | 19 | ゴルフ | 若洲ゴルフリンクス |
| 8 | レスリング (フリースタイル) | 駒沢オリンピック公園総合運動場 | 20 | オリエンテーリング | 伊豆大島 |
| 9 | レスリング (グレコローマン) | 駒沢オリンピック公園総合運動場 | | | |
| 10 | 空手 | 東京武道館 | 21 | 射撃 | 10m・25m：警視庁術科センター 50m：調整中 |
| 11 | 柔道 | 東京武道館 | | | |

3 会場配置図（案）



この地図は、国土地理院発行の標準地図に準拠しています。

4 選手団に対する宿泊・輸送の考え方（案）

- アスリートが競技に集中できるように、最適なコンディションを整えることができる宿泊施設を提供
- 都内には、手頃な価格のものからグレードの高いものまで、様々な宿泊施設が数多く存在。選手団のニーズを考慮して、複数のオプションを用意
- 宿泊施設から競技会場までは、概ね1時間以内の輸送提供を目指す。
- 円滑かつ安全な輸送体制を確保し、アスリートの負担を軽減
- 出入国時においても、原則として空港と宿泊施設の間の輸送サービスを提供